

文教警察企業常任委員会資料

令和4年4月26日（火）

宮崎県警察本部

目 次

【執行部紹介】

- 警察本部執行部名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1 参照

【その他の報告】

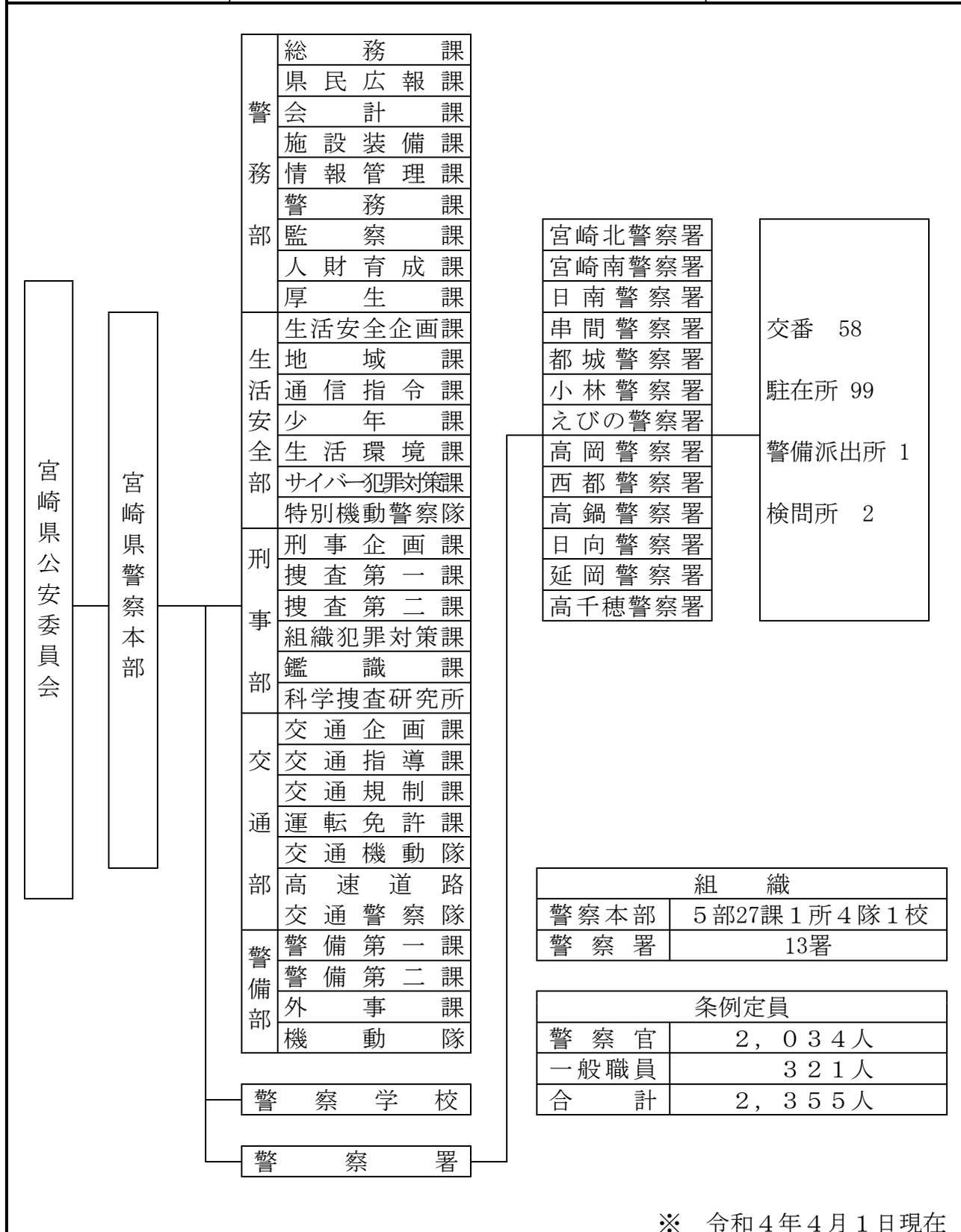
- 宮崎県警察の組織について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 参照
- 令和 4 年度歳出予算について・・・・資料 3、資料3-1、資料3-2、資料3-3参照

警 察 本 部 執 行 部 名 簿

令和 4 年度

番号	職 名	階 級	氏 名
1	警 察 本 部 長	警視長	佐 藤 隆 司
2	警 務 部 長	警視正	高 橋 和 成
3	警 務 部 参 事 官 兼 首 席 参 事 官	警視正	久 留 米 英 樹
4	生 活 安 全 部 長	警視正	三 原 健
5	刑 事 部 長	警視正	時 任 和 博
6	交 通 部 長	警視正	日 高 俊 治
7	警 備 部 長	警視正	河 野 晃 央
8	警 務 部 参 事 官 兼 会 計 課 長	警 視	山 崎 猛
9	警 務 部 参 事 官 兼 警 務 課 長	警 視	迎 修 二
10	生 活 安 全 部 参 事 官 兼 生 活 安 全 企 画 課 長	警 視	井 上 保 志
11	総 務 課 長	警 視	甲 斐 義 勝
12	少 年 課 長	警 視	黒 木 守
13	生 活 環 境 課 長	警 視	田 中 宏 光
14	交 通 規 制 課 長	警 視	澤 田 信 也
15	運 転 免 許 課 長	警 視	柏 田 智

文教警察企業 常任委員会 資料	宮崎県警察の組織について	令和4年4月26日(火) 宮崎県警察本部
-----------------------	--------------	-------------------------



※ 令和4年4月1日現在

文教警察企業 常任委員会 資料	令和4年度歳出予算について	令和4年4月26日(火) 宮崎県警察本部
-----------------------	---------------	-----------------------------

1 令和4年度歳出予算の概要

区分	令和4年度当初	令和3年度当初	増減
総額	270億8,875万2千円	274億4,877万3千円	-3億6,002万1千円(-1.3%)
人件費	202億3,861万9千円	205億5,617万2千円	-3億1,755万3千円(-1.5%)
物件費	68億5,013万3千円	68億9,260万1千円	-4,246万8千円(-0.6%)

※ 恩給及び退職年金費を除く

2 主な事業（**新**～新規事業）

- (1) **新** 警察署建替調査事業 330万円
- (2) **新** 歩行者事故ゼロに向けた交通安全対策事業 929万5千円
- (3) 交通安全施設整備事業 13億4,384万円

事業名	警察署建替調査事業	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・ <u>県単</u>		
<p>1 事業の目的</p> <p>警察署庁舎は、県民の安全で安心な生活を守る治安・防災上の重要拠点として、機能の維持と充実を図る必要があるため、老朽化が著しく、県民の利便性等に支障が生じている警察署の更新整備に必要な調査を行う。</p>				
<p>2 事業の概要</p> <p>(1) 予算額 3, 300千円</p> <p>(2) 財 源 一般財源</p> <p>(3) 事業期間 令和4年度</p> <p>(4) 事業内容 都城警察署及び高岡警察署庁舎建替に向けた移転候補地の条件の整理、物件情報の収集</p>				
<p>3 事業の効果</p> <p>県民の利便性向上や災害対応力の強化及び警察力の最大限の発揮など、警察署の更新整備において求められる要件を満たす最適な移転候補地の選定が期待できる。</p>				

事業名	歩行者事故ゼロに向けた交通安全対策事業	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・県単		

1 事業の目的

横断歩道における歩行者優先と正しい横断を徹底するため、県内において過去に歩行者事故が発生した横断歩道や通学路等の信号機のない横断歩道の中からモデル横断歩道を選定し、歩行者事故ゼロに向けた交通安全対策を実施する。

2 事業の概要

- (1) 予算額 9, 295千円
- (2) 財源 一般財源
- (3) 事業期間 令和4年度
- (4) 事業内容 モデル横断歩道を選定し、横断歩道のカラー舗装、看板を整備

3 事業の効果

モデル横断歩道の環境整備を行い、同所での歩行者と運転者双方への交通安全教育を行うとともに、悪質・危険性の高い横断歩行者等妨害の交通指導取締り等を集中的に実施することで、県民への歩行者優先のルールの浸透が図られ、交通事故抑止への効果が期待される。



横断歩道のカラー舗装
※白線間をカラー化



看板の設置
※「モデル横断歩道」を明示

事業名	交通安全施設整備事業費	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・県単		
<p>1 事業の目的</p> <p>交通事故が多発している道路や、特に交通の安全を確保する必要がある道路において、総合的な計画の下に交通安全施設の整備を行うことにより、交通環境の改善、交通事故の抑止を図り、併せて交通の円滑を図る。</p>				
<p>2 事業の概要</p> <p>(1) 予算額 1,343,840千円</p> <p>(2) 財源 国庫補助金：297,341千円 県債：365,300千円 一般財源：681,199千円</p> <p>(3) 事業期間 令和4年度</p> <p>(4) 事業内容</p> <p>ア 交通管制及び信号機改良等整備費 交通事故が多発している道路、歩行者の事故が多い道路などの指定された道路区間における交通管制センターや信号機の改良等の整備に係る経費 【国庫補助事業：401,670千円(内、補助金200,835千円)】</p> <p>イ 円滑化対策事業費 交通の円滑を図ることにより効果的に交通事故を防止することができる場所として指定された地区における信号機新設や道路標識等の整備に係る経費 【国庫補助事業：128,332千円(内、補助金64,166千円)】</p> <p>ウ コンクリート製信号機柱の鋼管柱化 【国庫補助事業：64,680千円(内、補助金32,340千円)】</p> <p>エ 信号機新設、道路標識及び道路標示等整備費 国庫補助対象区域以外の県内一円における信号機の新設、道路標識及び道路標示等の整備に係る経費 【県単独事業：667,070千円】</p> <p>オ 信号機等のデザインポール共架整備費 【県単独事業：67,980千円】</p> <p>カ 交通安全施設の災害対策強化事業費 【県単独事業：14,108千円】</p>				
<p>3 事業効果</p> <p>交通事故や交通量等の実態に即した計画的な交通安全施設を整備することで、交通事故の抑止と交通の円滑化を図り、県民の安全の確保と交通環境の向上を推進する。</p>				